

(様式1)

授業科目 聴覚系構造・機能

科目コード番号

【担当教員名】 中野雄一	対 象 学 年	2	対 象 学 科	言語
	開 講 時 期	前期	必修・選択	必修
	単 位 数	1	時 間 数	15

【概要及び学習目標】

<概要>

聴覚の微細構造と生理の詳細について、概説しその中で聴覚障害のリハビリテーションについても基本的な知識の習得をはかる科目である。

<学習目標>

・講義内容を整理し、理解して、それが説明できるようにまとめる。

回数	学 習 の 主 題	学 習 内 容	学習方法
1, 2	聴覚系の構造	外耳、中耳 内耳、聴覚路と聴中枢	講義
3, 4	聴器の機能	集音機構、伝音機構 感音機構、聴覚路と聴中枢の機構、両耳聴と方向覚	講義
5-7	聴覚器官の病態	伝音性障害 感音性障害、混合性障害 聴覚路の障害、中枢性聴覚障害	講義

【評価方法】

出席状況と定期試験から評価する

【履修上の留意点】

【使用図書】

教科書・参考書等	書 名 等	著 者 名	発 行 所	発行年・価格・その他
教科書				
参考書	わかりやすい解剖生理：構造と機能への入門	酒井恒訳	文光堂	2001年. 5000円 ISBN : 4-8306-0024-1
その他 (プリント等)	プリント配布			